

令和4年7月4日

会員各位

日本植物病理学会東北部会
会長 藤 晋一

令和4年度日本植物病理学会東北部会の開催について

暑中の候、会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、本年度の日本植物病理学会東北部会は下記の要領にて福島県福島市で開催いたしますので、万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日時(時刻は予定です)

令和4年9月27日(火曜日)

幹事会	11:00 ~ 12:30
一般講演	13:00 ~ 16:00
特別講演	16:00 ~ 17:30

特別講演Ⅰ

演題「ウイルス研究-ホップ矮化ウイルス」

講師 弘前大学名誉教授 佐野輝男氏

特別講演Ⅱ

演題「植物ウイルスベクターの開発と応用」

講師 岩手大学名誉教授 吉川信幸氏

※懇親会は実施しません

9月28日(水曜日)

総会	9:10 ~ 9:40
一般講演	9:40 ~ 12:00

2. 場所

一般講演、総会会場：コラッセふくしま 3階 企画展示室
〒960-8053 福島県福島市三河南町1-20
TEL 024(525)4089 施設管理グループ

3. 講演並びに参加申し込み

- (1) **講演及び参加申込み締め切り**：8月29日(月)
(当日も参加のみ受けいたします)
- (2) **参加費**：2,000円(一般)、1,000円(学生)
(当日受付にて現金でお支払いください)
- (3) **参加申し込み**：原則としてE-mailでお願いします。参加申込書に①申込者氏名、②所属(略称)、③一般講演発表の有無、④「一般」もしくは「学生」の区分を明記して、saku_hogo@pref.fukushima.lg.jp宛にお送り下さい。

E-mail をご使用でない方は、別添の参加申込書を下記の事務局まで郵送かFAXで送付してください。

- (4) **講演申込・講演要旨**：原則として E-mail でお願いします。講演要旨：別添資料を参照して作成の上。講演要旨を saku_hogo@pref.fukushima.lg.jp にお送り下さい。

E-mail をご使用でない方は、講演要旨を下記の事務局まで郵送かFAXで送付してください。

- (5) **講演方法について**：1 課題 12 分（講演 10 分、質疑 2 分）を予定しています。（講演申し込み状況により変更することがあります。）発表は PC プロジェクターを使用しますので、当日はプレゼンテーション用ファイルを記録した CD-R あるいは USB メモリーを受付で提出してください。なお、使用するプレゼンテーション用ソフトウェアはマイクロソフト社製パワーポイント（Windows 版 PowerPoint 2016）ですので、使用可能なファイルの作成をお願いいたします。その際、アニメーションなどの効果は一切使用しないで下さい。

4. 会場までの交通機関及び宿泊

(1) 宿泊：各自でご予約ください。

(2) 会場(コラッセふくしま)までのアクセス：

<http://www.corasse.com/>

- JR 福島駅（東北新幹線、東北本線、奥羽本線）西口より徒歩 3 分
- 東北自動車道 福島西 IC、福島飯坂 IC から車で約 15 分
- 駐車場
 - ・コラッセふくしま有料駐車場利用可（30 分まで無料、以降 30 分毎 100 円 ※共通駐車サービス券が使用可能）
 - ・近隣に有料駐車場（民間）あり（30 分 100 円～150 円）



5. 新型コロナウイルス感染拡大等に伴う対応

開催方法を変更する場合は 8 月 23 日（火）までに判断します。その場合、全会員にすみやかにメールまたは郵送で連絡をし、日本植物病理学会ホームページ内でもお知らせします。やむを得ず講演会を会場で開催できない場合は、オンデマンド方式で一般講演発表のみを行い、幹事会はオンラインで実施し、特別講演及び総会は実施しない予定です。オンデマンドでの参加・発表申込については別途通知します。

6. 問い合わせ先

令和4年度日本植物病理学会東北部会開催事務局

〒963-0531 郡山市日和田町高倉字下中道 116 番地

福島県農業総合センター生産環境部作物保護科 山田真孝

TEL: 024-958-1716 FAX:024-958-1727

E-mail: saku_hogo@pref.fukushima.lg.jp

Wordファイルによる講演要旨の作成要領

発表者の方は、講演要旨原稿を以下のように**MS Word**ファイルで作成し、**e-mail**に添付して、令和4年8月29日（月）までに開催事務局へお送りください。ファイル名は「発表者氏名」+「.docx」として下さい。Wordファイルによる原稿作成ができない場合は、開催事務局 [saku_hogo@pref.fukushima.lg.jp] までご連絡ください。

Wordを起動し、「用紙」をA4縦方向にする。「フォント」を日本語用は平成明朝またはMS明朝、英数字用はTime New Roman、スタイルを標準、サイズを9にする。「余白」を上15mm、下30mm、左25mm、右25mmとし、「文字数」を50、「字送りを」9pt、「行数」を51、「行送り」を14ptにする。全角の英数字は使わない。「配置」は「両端揃え」に、句読点は「、」と「.」とする。

題目、本文中とも、学名などを必要に応じイタリックにする。

和文講演者氏名（1行）：講演者が複数の場合は中点で区切り、発表者名の前に○印を付ける。所属が異なる場合は、発表者名の後に1（上付）、2（上付）印を付ける。

和文題目（2行以内）：フォントは平成角ゴシックまたはMSゴシックとする。

英文講演者名と英文題目（2行以内）：氏名はfamily name, first name initial, middle name initial の順に書き、first name initial, middle name initial の間にはスペースを空けない。タイトルとの間は、コロン（:）で区切る。

本文：9行以内で記載する。

所属略称：（1行）：行スタイルを「右揃え」に変更。中点で区切り、必要があれば1、2の印を付ける。

発表希望分野：「菌類病」、「ウイルス・ウイロイド病」、「細菌・ファイトプラズマ病」、「植物保護」の中から1つを選択してください。

発表内容：「分類・同定」、「検出・診断」、「病原体の性状」、「発生生態」、「感染生理」、「病原性・抵抗性」、「防除薬剤・薬剤耐性」、「生物防除・防除法」、「その他」の中から1つを選択してください。ただし、「その他」の場合には、内容を示すキーワードを付記してください。

対象植物：カタカナで記載してください。

対象微生物：和名または学名で記載してください。

発表者の氏名：

発表者のEメール：

講演要旨原稿の例

○氏名A¹・氏名B²・氏名C³

和文タイトル（角ゴシックかMSゴシック）

Name, A., Name, B., and Name, C. : English Title (Times New Roman and *Italic*)

本文は、9行以内で-----

-----記載する.

(¹所属A・²所属B・³所属C)

- (1) 発表希望分野（「菌類病」, 「細菌・ファイトプラズマ病」, 「ウイルス・ウイロイド病」, 「植物保護」）
- (2) 発表内容（「分類・同定」, 「検出・診断」, 「病原体の性状」, 「発生生態」, 「感染生理」, 「病原性・抵抗性」, 「防除薬剤・薬剤耐性」, 「生物防除・防除法」, 「その他」）
- (3) 対象植物（和名または学名）
- (4) 対象微生物（和名または学名）
- (5) 原稿送付者の氏名
- (6) 原稿送付者のE-mailアドレス
- (7) 発表者の学会会員番号